

Ⅱ 国語

正答表並びに採点上の注意（令和七年度）

問一								
(ウ)	(イ)				(ア)			
	d	c	b	a	d	c	b	a
4	1	2	3	4	1	3	2	2
4点	2点	2点	2点	2点	2点	2点	2点	2点

問二					
(カ)	(オ)	(エ)	(ウ)	(イ)	(ア)
3	4	2	1	1	3
4点	4点	4点	4点	4点	4点

問三								
(ケ)	(ク)	(キ)	(カ)	(オ)	(エ)	(ウ)	(イ)	(ア)
3	4	4	2	1	3	1	4	2
4点	4点	4点	4点	4点	4点	2点	2点	2点

問四			
(エ)	(ウ)	(イ)	(ア)
1	3	4	2
4点	4点	4点	4点

問五																																																	
(イ)								(ア)																																									
<table><tr><td>と</td><td>と</td><td>係</td><td>と</td><td>い</td><td>と</td><td>絡</td><td>短期</td></tr><tr><td>が</td><td>を</td><td>に</td><td>特</td><td>が</td><td>は</td><td>を</td><td>期</td></tr><tr><td>で</td><td>表</td><td>あ</td><td>別</td><td>、</td><td>で</td><td>と</td><td>間</td></tr><tr><td>き</td><td>す</td><td>る</td><td>な</td><td>相</td><td>き</td><td>る</td><td>で</td></tr><tr><td>る</td><td>こ</td><td>こ</td><td>関</td><td>手</td><td>な</td><td>こ</td><td>連</td></tr></table>								と	と	係	と	い	と	絡	短期	が	を	に	特	が	は	を	期	で	表	あ	別	、	で	と	間	き	す	る	な	相	き	る	で	る	こ	こ	関	手	な	こ	連	手紙でのやりとりには、	3
と	と	係	と	い	と	絡	短期																																										
が	を	に	特	が	は	を	期																																										
で	表	あ	別	、	で	と	間																																										
き	す	る	な	相	き	る	で																																										
る	こ	こ	関	手	な	こ	連																																										
という特徴があるといえる。								4点																																									
6点																																																	

(イ)は正答例。

採点上の注意

【問題全般について】

- 中間点は、問五(イ)以外には設けないこと。
- 疑問点は複数の採点者及び点検者によって判断し、校内で統一すること。
- 誤字・脱字（指定語句及び句読点に係る誤りを含む）の判断については、校内で統一すること。

【中間点のある記述問題について】

- 正答例以外であっても、与えられた条件をすべて満たし、問題の趣旨に即した文ならば、正答として六点を与える。
- 内容については、中間点を設けないこと。
- 誤字・脱字（指定語句及び句読点に係る誤りを含む）については、その数にかかわらず二点減点とする。
- 表現に問題があり、それによって明らかに問題の趣旨から外れている、内容を読みとることができない等の場合は、誤答とする。ただし、許容できると判断した場合は、その数にかかわらず二点減点とする。表現の問題については、複数の採点者及び点検者によって判断し、校内で統一すること。
- 中間点は、誤字・脱字（指定語句及び句読点に係る誤りを含む）がある場合と、表現に問題がある場合の減点以外は設けないこと。したがって、中間点は四点または二点となる。
- 指定語句がある場合、その語句が含まれていない解答は誤答とする。

○ 問五(イ)について

- ・ 指定語句は「**短期間**」と「**特別**」である。

得点項目 A

内容については、次の二点に触れていること。

- (あ) 「短期間で連絡をとることはできない」こと。
- (い) 「(相手と) 特別な関係にあることを表すことができる」こと。

〈正答例〉

手紙でのやりとりには、

互いにかげがえのない**特別**な関係にあることが表れる一方で、**短期間**でやりとりできないという特徴があるといえる。

手紙でのやりとりには、

短期間で連絡をとれないことと、他の人とは異なる**特別**感を相手という特徴があるといえる。

30

40

30

40